

平成24年第2回竹原市議会臨時会会議録

平成24年11月8日開議

(平成24年11月8日)

議席順	氏 名	出 欠
1	山 元 経 穂	出 席
2	高 重 洋 介	出 席
3	井 上 美 津 子	出 席
4	山 村 道 信	出 席
5	大 川 弘 雄	出 席
6	道 法 知 江	出 席
7	宮 原 忠 行	出 席
8	片 山 和 昭	出 席
9	北 元 豊	出 席
10	稲 田 雅 士	出 席
11	松 本 進	出 席
12	吉 田 基	出 席
13	脇 本 茂 紀	出 席
14	小 坂 智 徳	出 席

職務のため議場に参加した者は、下記のとおりである

議会事務局長 宮 地 憲 二

議会事務局係長 住 田 昭 徳

説明のため議場に出席した者は、下記のとおりである

職 名	氏 名	出 欠
市 長	小 坂 政 司	出 席
副 市 長	三 好 晶 伸	出 席
教 育 長	竹 下 昌 憲	出 席
総 務 部 長	今 榮 敏 彦	出 席
総 務 課 長	桶 本 哲 也	出 席
情 報 化 推 進 室 長	平 田 康 宏	出 席
企 画 政 策 課 長	福 田 吉 晴	出 席
財 政 課 長	塚 原 一 俊	出 席
税 務 課 長	沖 本 太	出 席
会 計 管 理 者	前 本 憲 男	出 席
監 査 委 員 事 務 局 長	木 村 忠 志	出 席
選 挙 管 理 委 員 会 事 務 局 長	桶 本 哲 也	出 席
市 民 生 活 部 長	谷 岡 亨	出 席
市 民 健 康 課 長	森 野 隆 典	出 席
ま ち づ く り 推 進 課 長	大 澤 次 朗	出 席
文 化 生 涯 学 習 室 長	西 口 広 崇	出 席
忠 海 支 所 長	森 野 隆 典	出 席
人 権 推 進 室 長	谷 岡 亨	出 席
福 祉 課 長	大 宮 庄 三	出 席
子 ども 福 祉 室 長	井 上 光 由	出 席
建 設 産 業 部 長	柏 本 浩 明	出 席
産 業 振 興 課 長	中 川 隆 二	出 席
観 光 交 流 室 長	堀 信 正 純	出 席
建 設 課 長	大 田 哲 也	出 席
都 市 整 備 課 長	有 本 圭 司	出 席
区 画 整 理 室 長	有 本 圭 司	出 席
上 下 水 道 課 長	沖 谷 秀 一	出 席
農 業 委 員 会 事 務 局 長	西 原 正 教	出 席
教 育 委 員 会 教 育 振 興 課 長	久 重 雅 昭	欠 席
教 育 委 員 会 学 校 教 育 課 長	亀 井 伸 幸	出 席

付議事件は下記のとおりである

日程第 5 副議長の辞職について

日程第 6 議選第 2号 副議長の選挙について

午前10時00分 開議

議長（稲田雅士君） 皆さんおはようございます。

ただいまの出席議員14名であります。定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

議事の都合により暫時休憩をいたします。

午前10時00分 休憩

午前11時17分 再開

議長（稲田雅士君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

日程第5

議長（稲田雅士君） 日程第5、副議長の辞職についてを議題といたします。

北元豊君から副議長の辞職願が提出されております。

事務局職員から辞職願を朗読させます。

〔事務局職員朗読〕

議長（稲田雅士君） お諮りいたします。

北元豊君の副議長辞職を許可することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

議長（稲田雅士君） 御異議なしと認めます。よって、北元豊君の副議長辞職を許可することに決定をいたしました。

日程第6

議長（稲田雅士君） 日程第6、議選第2号、これより副議長の選挙を行います。

選挙は投票により行います。

議場の閉鎖を命じます。

〔議場閉鎖〕

議長（稲田雅士君） ただいまの出席議員14名であります。

投票用紙を配付させます。

〔投票用紙配付〕

議長（稲田雅士君） 投票用紙の配付漏れはありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（稲田雅士君） 配付漏れなしと認めます。

投票箱を改めさせます。

〔投票箱点検〕

議長（稲田雅士君） 異状なしと認めます。

念のため申し上げます。投票は単記無記名であります。投票用紙に被選挙人の名前を記載の上、点呼に応じて順次投票をお願いいたします。

なお、白票は無効投票といたします。

投票の点呼をお願いします。

〔職員点呼、投票〕

議長（稲田雅士君） 投票漏れはありますか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

議長（稲田雅士君） 投票漏れなしと認めます。

投票を終了いたします。

議場の閉鎖を解きます。

〔議場開鎖〕

議長（稲田雅士君） 開票を行います。

会議規則第31条第2項の規定により、開票立会人に山元経穂君、高重洋介君、山村道信君を指名いたします。3名の諸君の立ち会いをお願いいたします。

〔開票〕

議長（稲田雅士君） 投票結果を報告いたします。

投票総数 14 票

これは、先ほどの出席議員数に符合しております。

そのうち

有効投票 13 票

無効投票 1 票

有効投票中

道法知江さん 9 票

片山和昭君 2 票

大川弘雄君 1 票

松本 進君 1 票

以上のとおりであります。

この選挙の法定得票数は4票であります。よって、道法知江さんが副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました道法知江さんが議場におられますので、本席から会議規則第32条第2項の規定により当選の告知をいたします。

道法知江さんの発言を求めます。

副議長（道法知江君）　ただいま副議長という大任を仰せつかりました。今、ここにこうしていることが大変緊張と不安を抱えております。しかし、この緊張を勇気に変え、そして不安を希望に変えて前進してまいりたいと思います。

壇上の上にはいらっしゃる大先輩であられる議長、副議長を経験された諸先輩の方々の本当にお力をおかりしながら、そして同僚である議員の皆様のお力も助言もおかりしながら、精いっぱい議長を支えてまいりたいと思います。どうぞよろしく願いいたします。

（拍手）

議長（稲田雅士君）　この際、市長より発言の申し出がありましたので、これを許可いたします。

市長（小坂政司君）　稲田議長並びに道法副議長の御当選、御就任まことにおめでとうございます。まずもって御兩人に心からお喜びを申し上げます。

お二人におかれましては、長年にわたり本市発展のため御尽力をいただいているところであります。今後、議長、副議長のお立場で私ども理事者の立場を十分理解の上、適切な御指導、御鞭撻をいただけるものと確信をいたしております。

現下の社会経済情勢は、長引くデフレ状況の中、先行きは依然として不透明であり、国や地方公共団体におきましても行財政の状況は大変厳しいものがございます。今後、本市の行政運営に関しまして御協力をいただくことも多々あろうかと存じますが、くれぐれも御健康に御留意の上、万端よろしく願い申し上げます、簡単でございますが、お祝いの御挨拶とさせていただきます。

議長のお許しをいただき、脇本前議長並びに北元前副議長に対しまして、一言お礼を申し上げます。

御兩人におかれましては、市政推進のため正副議長として多大な御指導、御協力を賜り、まことにありがとうございました。今後とも健康に十分御留意をいただきまして、ますます御活躍のほど御祈念を申し上げますと同時に、深甚なる感謝と敬意を表しまして、お

礼の御挨拶とさせていただきます。まことにありがとうございました。

議長（稲田雅士君） 議事の都合により暫時休憩をいたします。

午前 11時33分 休憩

午後 3時47分 再開

議長（稲田雅士君） 休憩を閉じて会議を再開いたします。

明11月9日午前10時より会議を再開することとし、本日はこれにて散会をいたします。

午後3時47分 散会